





## 今年の産米は

こうして改良しよう

今年は四年づきの豊作となりますが、いよいよ収穫の時期も近づいてきました。そこで、お米の改良に着手し、農家の収入をまし、二等以上の上位等級に合格して、農家の収入をまし、せひしきのことを実現に実行しましょう。

まず乾燥を充分に

水分の多い米は異格外で安値になります。

そこで、

1. 透明に刈取り、水分が

4%以下になるように

乾燥しますよう。

2. 稲穂は小束、うす掛け

にしますよう。

3. の日三日以上乾します。

う。

## 十月の農作

### 業

### 1. 水稲

#### ▽刈取り△

#### 遅期ははずすと

#### 収量品質の自安は

#### 縮します。

#### 遅期の回収は、毎分

#### 50.0~55.0回程度に

#### 調節しますよう。

#### 稲穂をよく除き、米選

#### 機にかけましょ。

#### 一~二回かければ、すつ

#### かり等級が上ります。

#### 1. 初回に肥料運搬を行

#### る余地が多くなれば

#### 機にかけましょ。

#### 1. 稲穂はかなり手選

#### 機にかけましょ。